



NITIE WARRANTY SYSTEM



Contents



- 01 NITIE WARRANTY SYSTEMについて
- 02 保証プログラム対象者について
- 03 保証範囲について
- 04 保証適用条件について
 - 被着体の制限
 - 被着体の形状
 - 対象インク
 - グラフィックスの立地条件
 - プリント・オーバーラミネート加工
 - 施工方法

01 | NITIE WARRANTY SYSTEMについて

当保証プログラムは、ニチエ株式会社の PLERUS GRAPHIC FILM シリーズから、弊社の指定する製品の組み合わせによって以下の保証内容になります。

		ラミネートフィルム		
		LF901/902	LF701/702	LF501/502
ベースフィルム	BF901	7年	×	×
	BF701	6年	5年	×
	BF501	—	—	5年

× 印につきましては、用途適応が無く非推奨となります。

– 印につきましては、用途適応はあります、保証対象外となります。



02| 保証プログラム対象者について

- ・事前講習実施後、認定加工店としてご登録いただいた施工店様が対象になります。認定加工店様には NWS※保証システム認定証を発行いたします。事前講習につきましては、隨時実施いたしますので、ご相談ください。
- ・事前講習にてご説明いたしました NWS 記載事項に従って、プリント・加工された場合にのみ、本保証システムが適用されます。NWS 記載事項に従った施工を行っていない場合は、保証対象外となりますので、ご注意ください。
- ・NWS 申請書に所定の記載事項をご記入いただき、申請内容に不備がなければ保証書を発行いたします。
- ・施工を他社様に外注される場合は、必ず NWS 説明書を外注業者様にお渡しのうえ、施工上の注意点のご確認をお願いいたします。

※NWS=NITIE WARRANTY SYSTEM



03 | 保証範囲について

- ・NWS※認定店によりプリント・加工・施工されたサイングラフィックスで、尚且つ事前登録された物件が保証対象となります。
- ・上記の内容を満たしているサイングラフィックスに不具合が生じた場合、弊社にて現場確認、原因調査を実施致します。
- ・ここでいう不具合とは、グラフィックスの著しい変色及び退色、メディア・ラミの著しい収縮、浮き、剥がれ、ひび割れ、皺などの外観不良が対象となります。
- ・調査後に不具合見解書を提出し、プリント・加工・施工に瑕疵が無いと判断された場合、右記の範囲にて保証いたします。
- ・プリント費用、施工費、その他機会損失に伴う不利益、信用失墜費などにつきましては、保証対象外とさせていただきますので、予めご了承ください。

※NWS=NITIE WARRANTY SYSTEM

保証範囲

- ◇使用されたインクジェットメディア
- ◇使用されたラミネートフィルム
- ◇使用相当分のインクカートリッジ



04 | 保証適用条件について 1/6

被着体の制限

本保証プログラムが適用される被着体は、以下のとおりです。

- ・アルミ複合板
- ・アルミ板
- ・焼付塗装鋼板

上記の被着体以外への施工につきましては、保証対象外となります。

被着体の形状

- ・表面が平滑であり、尚且つ脱脂・汚れの除去が行われていることが条件になります。
- ・コルゲート、曲面等の平面以外は保証対象外となります。
- ・既存看板への重ね貼りについては、保証対象外となります。
- ・リベットやビスの凹凸に起因する浮き上がり、割れ、シワ等は保証対象外となります。



04 | 保証適用条件について 2/6

◇対象インク

(株)ミマキエンジニアリング……………SS21 インク・AS5 インク
ローランド・ディー・ジー(株)……………ECOSOLMAX2 インク・TR2 インク
(株)日本 HP ………………Latex インク
武藤工業(株)……………MS41 インク・MS31 インク
エプソン販売(株)……………GS3 インク

但し、白インク、蛍光インク、メタリックインクは保証対象外となります。
その他のインクにつきましては、別途お問い合わせください。

◇グラフィックスの立地条件

- ・地面に対して垂直に施工されていない場合、保証対象外となります。
- ・海辺での設置、水に浸かる状況、高温多湿な状況、雪に埋もれてしまう状況等、特殊な環境下で施工された場合、本保証対象外となります。



04 | 保証適用条件について 3/6

◇プリント・オーバーラミネート加工

- ・製品は購入後、半年以内に使用してください。使用期限を過ぎますと保証対象外となります。
- ・高温・多湿環境での長時間の保管はフィルム表面の艶感に悪影響を及ぼす事があります。フィルムは紙管に巻いた状態で宙づりにして保管してください。
- ・溶剤出力の場合、出力後の乾燥時間は印字面が空気に触れる状態で、尚且つ下から空気が通るようにして48時間以上設けてください。乾燥不良の場合、残留溶剤の影響により縮み、膨れ、剥がれ等の原因となります。



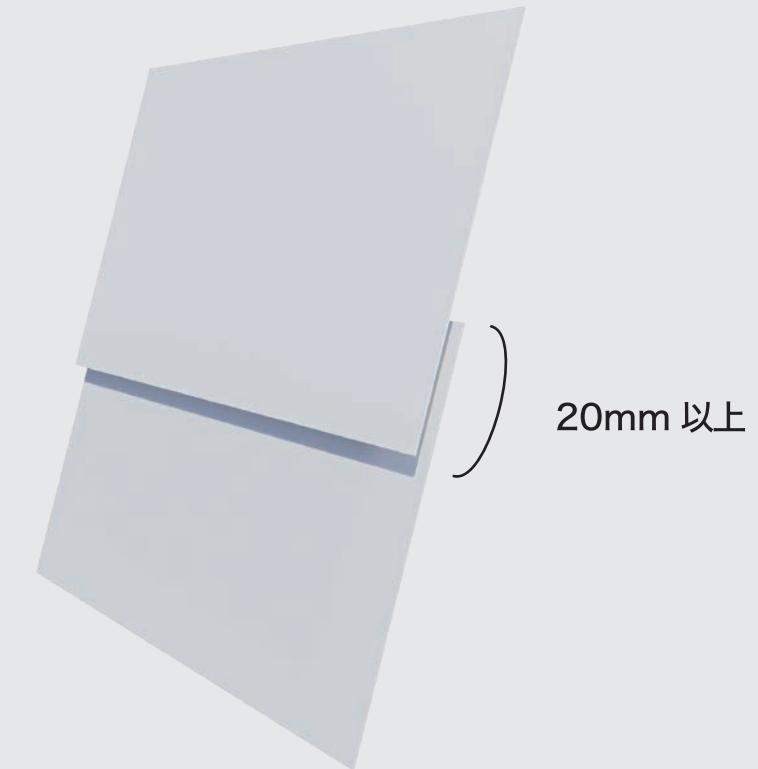
04 | 保証適用条件について 4/6

- ・ラテックスインクの場合、インクが乾燥硬化不良状態であればラミネートが剥離する恐れがあるため、必ずインクが乾燥硬化している事を確認のうえ、オーバーラミネート加工してください。
- ・ラミネート加工後は、ラミネートフィルムの粘着剤をメディアに充分馴染ませる必要があるため、24時間以上養生時間を設けた上で、グラフィックスの加工及び貼り施工を行ってください。
- ・ラミネート加工時のテンションのかけすぎは、フィルムの収縮につながる恐れがあるため、ご注意ください。
- ・アクリルラミネート LF901/902をご使用の場合、グラフィックス表面の清掃時に白濁する恐れがあるため、アルコール系のご使用はお控えください。中性洗剤又は水拭きでの清掃をお勧めいたします。

04 | 保証適用条件について 5/6

◇施工方法

- ・外気温が 10℃ 以上の環境下で貼り施工をしてください。
- ・基本的にドライ貼りを推奨します。水貼りの場合、中性洗剤量は 0.1% 程度に調整してください。
その場合、使用する中性洗剤はオレンジピール配合のものは使用しないでください。
- ・グラフィックスの繋ぎ施工の場合、20 mm 以上の重ね代を設けて、突合せの施工は避けてください。
上下の分割の場合は、上のパートが下のパートの上から重なるように施工してください。



04 | 保証適用条件について 6/6

- 被着体に繋ぎがあり、ラミネートフィルムがLF901/902をご使用の場合、繋ぎ部分を断ち切りしてエッジ部分を充分加圧して貼ってください。

LF901/902は、アクリル基材のラミネートのため、巻き込み施工は避けてください。



- 被着体に繋ぎがあり、ラミネートフィルムがLF701/702、LF501/502をご使用の場合、下地材のパーツ毎に巻き込んで施工してください。



- 被着体切断面のバリがある場合、グラフィックスの破れや浮きの原因となりますので、切断面の処理をしっかりと行ってください。被着体の繋ぎ目の上に、1枚のグラフィックスをベタ貼りした場合、保証対象外となります。既存看板の上への重ね貼り施工は、保証対象外となります。

その他、天災によるもの、故意または過失等人的要因に起因するものは、保証対象外となります。

